

# 清水遺跡 2次発掘調査報告書

県道鶴崎大南線道路改良工事に伴う埋蔵文化財発掘調査報告書

2018

大分県立埋蔵文化財センター

## 報 告 書 抄 録

ふりがな	そうずいせきにじ
書名	清水遺跡2次発掘調査報告書
副書名	県道鶴崎大南線道路改良工事に伴う埋蔵文化財発掘調査報告書
巻次	
シリーズ	大分県立埋蔵文化財センター発掘調査報告書
シリーズ番号	第1集
編集・執筆者	宮内克己
所在地	〒870-0152 大分県大分市牧緑町1-61
発行年月日	平成30年3月30日

ふりがな 所収遺跡名	しよざいち 所在地	コード		北緯	東経	調査期間	調査面積	調査原因
		市町村	遺跡番号					
そうずいせき 清水遺跡	おおいたけんおおいたし 大分県大分市 おおあざけいあざそうず 大字毛井字清水	201	163	33° 11' 8"	131° 40' 43"	平成28年6月8日 ～ 平成28年8月19日	1,096㎡	道路改良

所収遺跡名	種別	主な時代	主な遺構	主な遺物	特記事項
清水遺跡	集落跡	古墳時代	竪穴建物	土器類	水辺祭祀跡か
要約	<p>弥生時代中期と古墳時代前期の竪穴建物各1基と、縄文時代晩期と平安時代前期の土坑各1基、及び各時代の柱穴や縄文時代から平安時代前期を主とする遺物が包含層から出土。弥生時代と古墳時代の竪穴は、地山（礫層）等の環境や出土遺物などから水辺祭祀などの祭祀に関わる施設と考えられる。</p>				